

備中から江戸迄道中図 第一巻(部分) 江戸時代



企画展 遠共 愉近

吉野山繪巻見台(部分) 江戸時代

重要文化財 アジア航海図(部分) 桃山時代



川口・虫明八景画卷 川口八景「円山晚鐘」(部分:前期)狩野三信筆 江戸時代



旅の風景

林原美術館
HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山県岡山市北区戎 2-7-15
TEL (086) 228-1733 FAX (086) 226-3089
http://www.hayashibara-museumofart.jp
@hayashibara.moa @hayashibara.1964

令和3年
4/8(木) ~ 6/20(日)
前期◎4月8日(木) ~ 5月23日(日)
後期◎5月25日(火) ~ 6月20日(日)
前期後期で部入れ替え

開館時間
10時 ~ 17時(入館受付は16時30分まで)
休館日
月曜日休館
※5月3・4・5日開館 5月6日は休館

入館料
一般500円 高校生300円
小・中学生無料

友の会会員、学校メンバー加入団体、障がい者手帳提示の方付添者◎無料
団体(20名様以上)、シルバーカード提示の方▼割引

主催 林原美術館
協力 岡山県立岡山芳泉高等学校
岡山カルチャーゾーン連絡協議会
後援 岡山県郷土文化財団、山陽新聞社、RSK山陽放送



特別展示
岡山県立岡山芳泉高等学校美術部制作
カルチャーゾーン・プロジェクト
—岡山カルチャーゾーン三十六景—

「はしゃぐ高校生之図」

「扁路」



岡山県指定重要文化財 坤輿万国全図屏風 江戸時代



弁当箱 江戸時代



企画展 遠共 愉近



岡山市指定重要文化財 前赤壁・後赤壁図屏風(左隻) 彭城百川筆 江戸時代



吸筒 江戸時代

旅の風景

「9月8日船で岡山を発ち、風待ちのため牛窓に逗留。11日大阪着。淀川を経て12日京都伏見。陸路江戸へ向かい、25日江戸到着」。これは初代岡山藩主の池田光政が岡山県指定重要文化財「池田光政日記」に記した、明暦3年(1657)の岡山から江戸までの旅程です。街道が整備された江戸時代以降は参勤交代をする大名をはじめ、文人や絵師など多くの人々が旅をしました。本展では旅と風景をテーマに、岡山藩主池田家伝来の重要文化財「アジア航海図」や岡山県指定重要文化財「坤輿万国全図屏風」、岡山藩主が記した旅日記など池田家の旅にまつわる品々と、旅を友とする文人や名所を描いた絵師の画などをご覧ください。

旅の醍醐味の一つは美しい風景を愛でることですが、これは身近な場所でも楽しむことができます。中国の洞庭湖流域の美しい八つの風景をまとめた瀟湘八景が日本に伝わると、近江八景など風光明媚な風景を組みにして楽しむ、言わば“組景”が全国各地で生まれました。狩野三信筆「川口・虫明八景画卷」を見ると江戸

時代の岡山でも日常の風景を楽しんでいた様子がうかがえます。本展では現代岡山の組景として、岡山県立美術館 博学連携事業「カルチャーゾーン・プロジェクト-岡山カルチャーゾーン三十六景-」で制作された岡山県立岡山芳泉高等学校美術部の皆様の全作品を展示します。瑞々しい感性がデジタル技術を駆使して切り取った現代の組景を、江戸時代の画卷と共に楽しみいただきます。

岡山藩の藩主がおよそ半月をかけて旅した旅程が、今日では3時間ほどで移動することが可能になり、遠方への旅を楽しむことが出来るようになりました。しかし旅の魅力は日常にも存在しています。遠方への旅も、近場の外出も共に愉しんでみませんか。きっと新たな発見があるはずですよ。



瀟湘八景詩歌(部分) 池田光政筆 江戸時代

関連イベント

- **ギャラリートーク**
会期中の毎週土曜日14時から学芸員によるギャラリートークを行います。
- **お茶会「行く春の茶会」**
令和3年4月18日(日) 10時～16時45分
(お茶席最終受付15時25分)
場所 林原美術館内 茶室「竹明庵」
亭主 石田宗祥氏(連水流)
定員 50名(要予約)
参加費 1,200円、(入館料別途・2割引)
- **トークイベント**
「みつけた! 私たちの三十六景」
令和3年5月23日(日) 13時30分～15時
出演 岡山県立岡山芳泉高等学校美術部の皆様・美術部顧問 平尾教人氏
岡山県立美術館 主任学芸員 岡本裕子氏
テーマ 見つけた! 私たちの三十六景
場所 林原美術館内ロビー
定員 40名(要予約)
参加費 無料(入館料別途・2割引)
- **関西大学・林原美術館 公開講座**
令和3年6月13日(日) 13時30分～15時
演題 「池田綱政が記した旅日記」(仮)
講師 中尾和昇氏(奈良大学文学部准教授)
場所 林原美術館内ロビー
定員 40名(要予約)
参加費 無料(入館料別途・2割引)

開催予定のイベントについて、新型コロナウイルス感染等の状況により、開催内容の変更、延期もしくは中止となる場合がございますので、事前に当館ホームページ等でご確認をお願いいたします。

次回予告 「美術品から、みっけ! 一探して、見つけて、解き明かせ!」
令和3年7月10日(土)～9月5日(日)

名品に込められた古来からの知恵や想いを、様々な角度から探して、見つけて、より楽しく作品を鑑賞してみましょ!

林原美術館
HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15
TEL (086) 223-1733 FAX (086) 226-3089
<http://www.hayashibara-museumofart.jp>
*車椅子対応の設備あります。

交通

- JR岡山駅から徒歩25分
- 路面電車「東山行」県庁下車徒歩7分
- 岡電バス「岡電高屋行」県庁前下車徒歩3分
- 宇野バス「瀬戸駅前・四御神行」県庁前下車徒歩3分
- 循環バスめぐりん「県庁医大線」県庁前下車徒歩3分

【臨時休館について】「暴風警報」・「特別警報」が発令されている場合は、臨時休館とさせていただきます。詳細は当館ホームページに掲示しておりますのでご覧ください。

【ご来館の皆様へのお願い】当館では、新型コロナウイルスの感染拡大の防止に向けて各種取り組みを行っておりますが、加えて、ご来館の皆様には、マスクの着用、手指の消毒、両手を広げてお互いが触れない距離の確保、静かな観覧などの厳守をお願いいたします。詳細は当館ホームページをご覧ください、ご来館の際には館内の掲示や館員の指示に従ってください。

